

IV . 機数増により行うことができるサービスの例

光学衛星を4機とした場合、その撮像能力の一定割合を振り向けることにより、重要地域のアーカイブを作成し、地図の作成に貢献。

例えば、光学衛星の撮像能力の1割(10パスのうち1パスを占有)を振り向けるとすれば、数千km程度の南北の幅に収まる地域について、約5年毎にアーカイブを更新することが可能。



【アーカイブのイメージ図】

V. コスト縮減策としての打上間隔の延伸のイメージ

